

上島小学校 活動報告

I 活動の充実

活動の基本の形		
①	Warm up	挨拶・歌
②	Introduce and drill the vocabulary. Practice the vocabulary	単語や表現の導入・復習
③	Activities for the final task	コミュニケーション活動
④	Review	振り返り

6年 友だちを旅行にさそおう「Hi, friends!2」Lesson5 Let's go to Italy. (1/4時間)

①	○ 挨拶をする。
②	○ 知っている国について発表する。 国名を引き出すために、旅行に行くとしたらと仮定して場面設定を工夫する。 国名の言い方や発音の違いに気付かせるために、日本語と英語の言い方を比べさせる。 ○ 世界の国の名前や国旗、世界遺産について知る。 ・かるたゲームをする。 国名の言い方や発音の違いに気付かせるために、日本語と英語の言い方を比べさせる。 ・グループで国旗クイズを作る。 絵カードを提示して色や形の言い方を確認する。活動の見通しがもてるように、 【Let's Play2】P.19を活用してクイズの作り方を具体的に示す。 ・どこの国の世界遺産か考える。 写真や映像資料等を活用することで聴覚だけでなく、視覚的にも支援する。 ・「絵合わせゲーム」をする。 多くの単語を聞いたり発音したりすることができるように、めくった絵カードの国名や世界遺産を言うようにする。
③	○ 教師のおすすめの国クイズをする。 紹介の仕方を具体的に示して単元の見通しがもてるように、学年の教師がおすすめの本を紹介する映像を流す。
④	○ 本時の活動を振り返る。 振り返る際の観点が明確になるようにカードを工夫する。 子供の意欲やよい関わり方を今後につなげるために、子供の良い気付きや英語を聞いたり言ったりする態度でよかったところを称揚する ○ 挨拶をする。

II 成果と課題

- “Hi, friends!” のデジタル教材や “Hi, friends!” に準拠した絵カードや掛図などを活用することで、活動の充実を図ることができた。そのうえで “Hi, friends!plus” を導入し、文字指導を行うことで、文字への興味をもたせることができた。
 - ALT の出身国について紹介する活動を設定した。また、ハロウィンやクリスマスなどの行事の意味や過ごし方についても取り上げることで、子供たちの外国文化への興味や関心を高めることができた。
 - 外国語活動だよりを発行し、どのような取り組みをしているのか校内の職員に知らせることで、外国語活動への理解を深めることができた。
 - 子供たちは、チャンツやゲームを楽しみながら、英語での聞き方、答え方に慣れ親しむことができた。
- ・ 子供が「自分のことを伝えたい。」「相手のことを分かりたい。」と思えるようなコミュニケーション活動の工夫が必要である。子供の実態に応じた題材を選定したり活動を設定したりしていくことで、活動の充実を図っていきたい。